

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2021/06/25

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	31.90	0.06
JPY/THB	0.2876	0.0007
USD/JPY	110.87	-0.09
EUR/THB	38.05	0.09
EUR/USD	1.1932	0.0006
USD/CNH	6.471	-0.007
SGD/THB	23.75	0.10
AUD/THB	24.18	0.07
USD/INR	74.17	-0.11
USD Index	91.81	0.01

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	0.870	-0.007
10Y (THB)	1.829	-0.022
5Y (USD)	0.913	0.032
10Y (USD)	1.492	0.007

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,775.6	-6.7
WTI (Oil)	73.30	0.22
Copper	9,419.0	-63.5

Stock

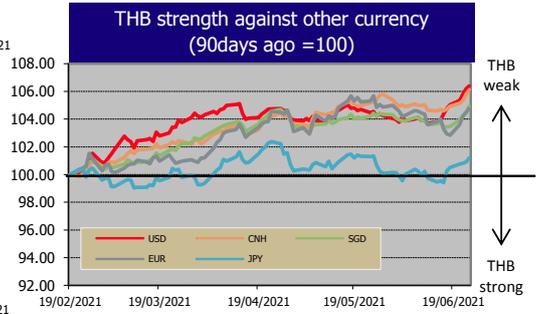
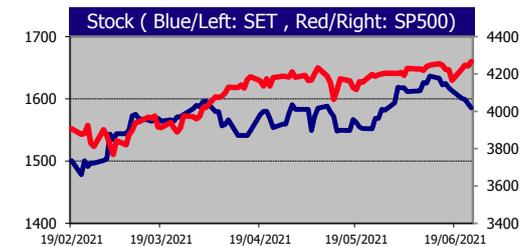
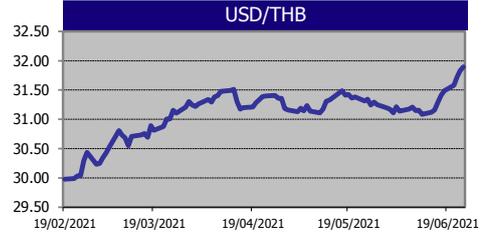
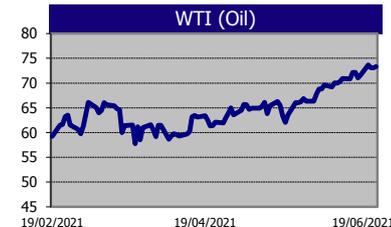
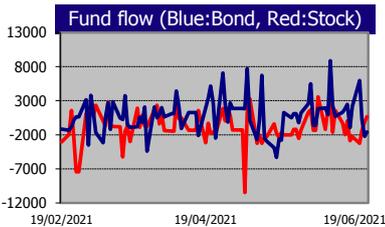
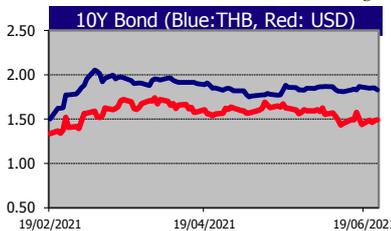
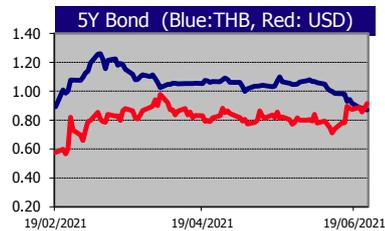
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,585.72	-6.36
NIKKEI (JP)	28,875.23	0.34
DOW (US)	34,196.82	322.58
S&P500 (US)	4,266.49	24.65
SHCOMP (CN)	3,566.65	0.43
DAX(GER)	15,589.23	132.84

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	666	793.7
Bond net flow	(1,569)	661.5

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは31.85付近でスタート。前日の流れから上昇し、一時31.90台半ばまで上昇するもその水準では売り圧力が強く31.80台半ばへ値を戻された。海外時間に入って、31.90付近へじりじりと上昇するもそのレベルでは上値が重く同水準付近での値動きが続いた。

●ドル円

昨日のドル円は111円前半でスタート。ところがこの水準では売り圧力にさらされ、クロス円の軟調推移もあって下落し110円台後半への推移に移行。海外時間では米第1四半期GDPの確報値は予想通りとなるも、他の指標が予想対比悪化した内容であったが相場への影響は限定的。米10年債利回りが1.47%へ下落する中で上値の重い展開が続くも、「バイデン大統領はインフラ計画を巡り、上院の中間派議員グループと合意した」との報道が伝わり、株式が上げ幅を広げるもドル円は110円台後半での値動きが続いた。

Bangkok Dealer's Eye

ドルパーツの上値トライが継続しています。結局はテーパリングが次なるホットピックとなって、相場を大きく動かしています。FEDの急激な方向転換により、ドルが急激に買われ、ドル高が各通貨に対して進展しました。一方、タイではブーケットで、ワクチン接種済みの海外観光客を隔離期間無しに受け入れる取り組みを試験的に来月から開始しようとしている報道がなされる反面、特にバンコックにおいて感染拡大が目を追うごとにひどくなっており、このままでは医療崩壊の危機に直面するレベルに至っていることが報道される状況です。ワクチン接種を強力に推し進める姿勢も見えており、ワクチン接種が勝つかウィルス蔓延が接種を上回るのか、もはやスピード勝負となっているように感じます。欧米では既にアフターコロナを見据えた動きに移行しつつあるものの、デルタ変異株の再流行といった懸念もイスラエルといったワクチン接種を先行して行った国でも感染者がじりじりと再び増加しているといった報道もあり、まだまだ余談が許せない状況となっております。そのような中で、昨日発表されたタイ5月の貿易統計において輸出額の増加率が11年ぶりとなった等、明るい話題となっているものの、当面は外需頼みの経済が続くようです。ドルパーツは一旦は水準を切り上げて31台後半での値動きとなっております。昨日は32トライに失敗しておりますが、しばらくはこの32の攻防が続くのではないかと考えております。(山崎)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.